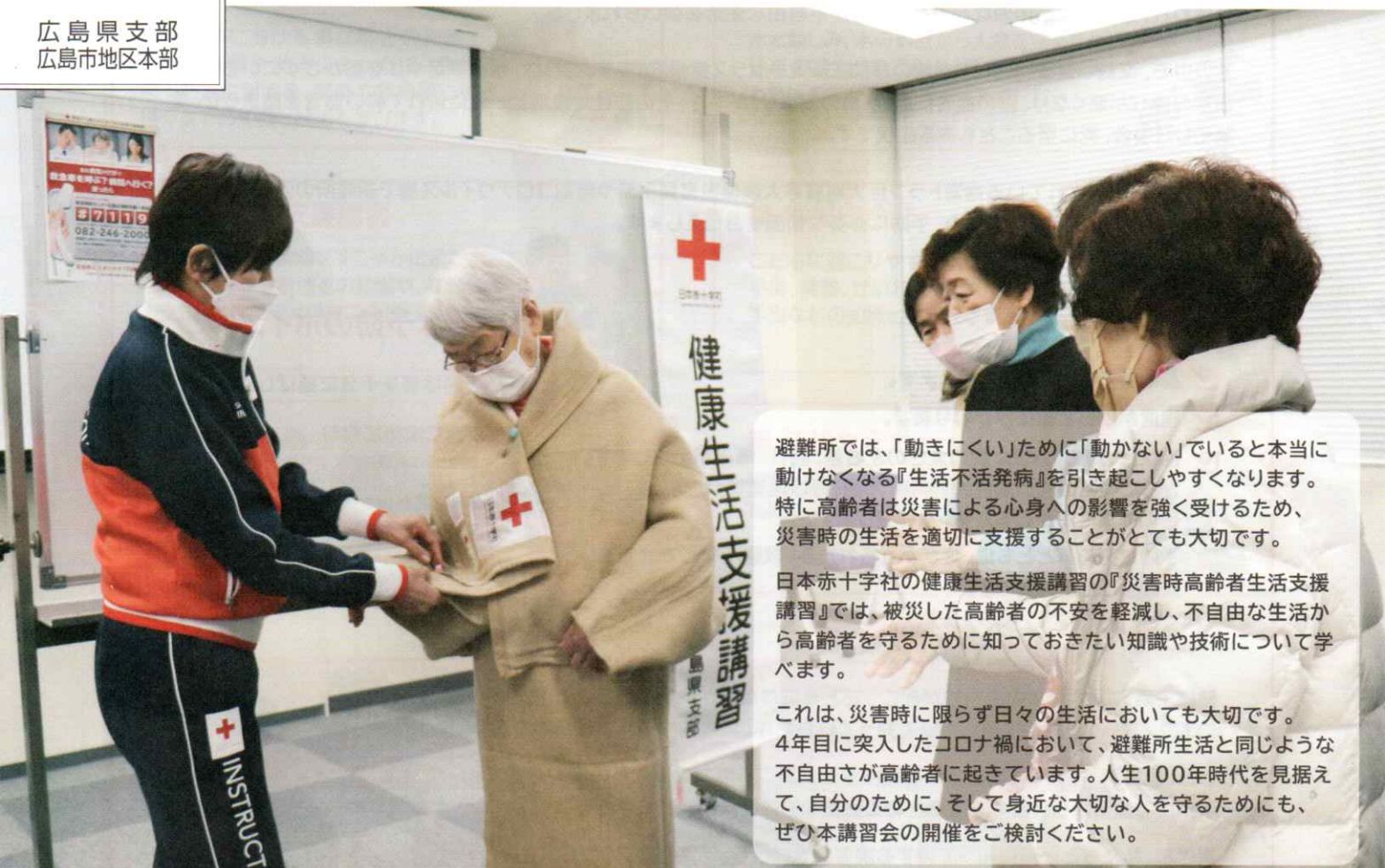




日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

広島県支部
広島市地区本部

地域とつながり みんなで支える避難所生活



避難所では、「動きにくい」ために「動かない」でいると本当に動けなくなる『生活不活発病』を引き起こしやすくなります。特に高齢者は災害による心身への影響を強く受けるため、災害時の生活を適切に支援することがとても大切です。

日本赤十字社の健康生活支援講習の『災害時高齢者生活支援講習』では、被災した高齢者の不安を軽減し、不自由な生活から高齢者を守るために知っておきたい知識や技術について学べます。

これは、災害時に限らず日々の生活においても大切です。4年目に突入したコロナ禍において、避難所生活と同じような不自由さが高齢者に起きています。人生100年時代を見据えて、自分のために、そして身近な大切な人を守るためにも、ぜひ本講習会の開催をご検討ください。

皆さまからのご支援をカタチに。
これからも活動を続けます。



日本赤十字社の活動は、5月の赤十字運動月間を中心に、町内会や自治会・女性会等を通じて活動資金にご協力いただいている皆様のご理解とご支援のおかげで成り立っています。令和4年度は、避難所でのプライバシー確保や感染症対策に役立つワンタッチパーテーションを広島市地区本部独自で300張配備しました。日頃からご支援いただいている地域の皆さまに、いざという時に少しでも安心・安全に避難所でお過ごしいただけるよう、広島市と連携し活用して参ります。

また、赤十字の講習会や防災セミナーなどを地域の方々や団体が集まって開催を申し込まれる場合、通常は有料となる講師派遣費用・テキスト代を広島市地区本部独自に無料とする取り組みを行っています。この機会に、知って得する講習会を開催してみませんか。



PRESENT

講習会等受講者には
救命サポートエコバッグ
プレゼント！



胸骨圧迫をする際、デザインのハートマークに胸を合わせるだけで、大まかな圧迫の位置が分かります。またAEDを使用する際のプライバシー保護にも繋がります。



※ 長崎市消防局 考案